

施策名：豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造

事業名	担当課・室名	ページ
生物多様性保全推進事業	自然保護推進室	1 / 4
「山の日」レガシー推進事業	自然保護推進室	1 / 4
優良竹林化・利活用推進事業	林産振興室	1 / 4
みんなで支える森林づくり推進事業	森との共生推進室	2 / 4
(公) 海岸環境整備事業	河川課	2 / 4
(公) 港湾環境整備事業	港湾課	2 / 4
県営都市公園施設整備事業	公園・生活排水課	3 / 4
温泉対策事業	自然保護推進室	3 / 4
祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業	自然保護推進室	3 / 4
おおいたジオパーク推進事業	自然保護推進室	4 / 4

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
1	生物多様性保全推進事業 (H29～) 自然保護推進室 豊かな自然と生態系を次世代に引き継ぐとともに、生物多様性への理解を促進するため、地域住民や団体による自然保護活動などを支援する。	①特定外来生物対策の推進 ・アライグマの捕獲調査（赤外線センサーカメラと箱わなを使った捕獲調査） ・目撃情報等による外来生物の現地調査等 ②豊かな自然環境の保全対策 ・ニホンカモシカの生息状況調査の実施（猟友会等を対象にしたアンケート調査及びセンサーカメラ設置による分布調査） ・普及啓発用ポスターの作成等 ③おおいたの重要な自然共生地域の選定 ・おおいたの重要な自然共生地域検討委員会の開催 ・啓発案内板の設置（2箇所）等	① 3,752 ③ 334 ② 3,411 ④	アライグマ捕獲従事者数 目標値 100 実績値 119 達成率 119.0%	100	130	200	A	
			主な活動指標と達成率 [累計：人]		119.0%	130.8%	—		
			おおいたの重要な自然共生地域の公表数 [件]		目標値 3 実績値 1 達成率 33.3%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 ニホンカモシカの生息状況を調査し、生息域を把握できた。また、アライグマの生息分布に関する調査等を実施するとともに、生息数が急増する宇佐市や日田市で講習会等を開催した。今後も、ニホンカモシカ等の保護対策や特定外来生物対策を推進するとともに、次期「生物多様性県戦略」を策定するなど、生物多様性への理解促進を図る。			
			アライグマ防除講習会の受講者数 [人]		目標値 100 実績値 95 達成率 95.0%				
予算額 (うち翌年度繰越額) 7,827 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 7,497 (2,038)									

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
2	「山の日」レガシー推進事業 (R4～) 自然保護推進室 第5回「山の日」記念全国大会のレガシーとして、豊かな自然環境を守り、次の世代に引き継ぐため、保全活動に取り組む団体を支援するとともに、登山等のアウトドア情報を発信する。	①Webサイトによる情報発信 ・山や海、川のアクティビティやキャンプ場等、県内のアウトドア情報に特化したWebサイト「オオイトおそと時間」の開設 ・Webサイト開設をPRするため、アウトドア体験イベントを開催 ②自然環境保全活動の支援 希少野生動植物等の保全活動や特定外来生物の駆除を行う活動等を支援 <補助事業内容>ニホンカモシカの保護、オオキンケイギクの駆除、クリハラリス生息調査、野焼き等 <補助団体数>7団体	① 9,999 ③ ② 2,947 ④	Webサイトアクセス数（月平均） 目標値 実績値 達成率		11,000	12,000	B	
			主な活動指標と達成率 [PV]			92.3%	—		
			Webサイト情報更新件数（月平均） [件]		目標値 35 実績値 175 達成率 500.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 県内の魅力的なアウトドア情報を発信するWebサイトを開設し、サステナブルなアウトドア活動の情報を発信するとともに、NPO等の自然環境保全活動を支援した。今後は、自然体験スポットや各種アクティビティ等を提供する事業者のほか、自然保護団体の情報のさらなる充実を図り、アウトドア体験を通じた県民の自然環境保全意識の向上に努める。			
			予算額 (うち翌年度繰越額) 13,000 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 12,946 (9,999)						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
3	優良竹林化・利活用推進事業 (R3～) 林産振興室 県士の保全及び竹資源の有効活用を図るため、管理放棄された荒廃竹林での竹林整備の取り組みを支援し、竹材・タケノコ生産地として持続的管理が見込める竹林の再生、竹チップ・竹炭等の利活用を推進する。	①伐竹整備に要する経費の補助 竹材・タケノコ生産を目的とした荒廃竹林の整備（伐竹、片付け、チップ化など）に対し助成 ・整備箇所数：13箇所 ・整備面積：4.14ha ・補助率3/4 ②管理用簡易作業路開設に要する経費の補助 竹林の持続的管理を行うため、林内作業車が安全に運行できる幅員2m以上の路網開設に対し助成 ・簡易作業路開設 400m ・管理竹林面 0.58ha ・補助率（定額） 県400円/m、市100円/m	① 4,884 ③ ② 160 ④	整備竹林の利用率 目標値 実績値 達成率	100.0	100.0	100.0	A	
			主な活動指標と達成率 [%]		100.0%	100.0%	—		
			生産竹林整備面積 [ha]		目標値 4.00 実績値 4.14 達成率 103.5%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 竹材・タケノコを生産する団体等へ積極的に事業活用のPRを実施したことで、目標面積を上回る生産竹林を整備することができた。引き続き管理放棄された荒廃竹林での竹林整備の取組を支援し、竹林の利活用を推進する。			
			予算額 (うち翌年度繰越額) 5,945 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 5,082 (0)						

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
4	みんなで支える森林づくり推進事業 (H18～) 森との共生推進室 森林環境税を活用した森林づくりを着実に進めるため、外部委員による森林環境税活用事業の検証を行うことで、森林環境税の適正な運営・管理を確保しつつ、県民総参加の森林づくりを推進するとともに、森林ボランティア活動を行う県民への支援や森林環境税の広報を実施する。	①森林づくりボランティア支援事業 ・森林づくりボランティア支援センターの運営支援 ・ボランティア活動の支援 ②森林づくり提案事業 県民自ら企画し取り組む、森林づくり活動や森林環境教育活動に対する助成：6団体 ③新たな森林づくり推進体制整備事業 ・森林づくり委員会の開催：3回 ・各流域単位の森林づくり協議会の開催：5回 ④森林・山村多面的機能発揮対策事業 地域住民が協力して実施する里山林の保全、森林資源の利活用の取組に対して助成：11団体	① 2,980 ③ 999 ② 1,578 ④ 168	森林づくりボランティア参加者数 [人]	目標値	—	8,500	8,500	B	
			主な活動指標と達成率			達成率	—	92.6%		—
	予算額 (うち翌年度繰越額) 8,498 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 7,189 (0)	森林づくり委員会開催回数 [回]	目標値 3 実績値 3 達成率 100.0%	マスメディアでの広報回数 [回]	目標値 2 実績値 25 達成率 1250.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 森林環境税を活用して、森林ボランティア団体に対して活動支援を行うことで、県民総参加の森林づくりの意識醸成を図った。 令和5年度は全国育樹祭の成果を継承し、次代につながる森林づくりの意識を啓発するため、子どもたちを対象とした森林・林業体験活動イベントを開催する。				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針					
5	(公)海岸環境整備事業 (H13～R18) 河川課 台風等の波浪による海岸の侵食を防ぐため、潜堤工などの海岸環境整備事業を実施する。	①(公)海岸環境整備事業 小原海岸：老朽化した離岸堤の人工リーフ化(L=800m) ※令和4年度はブロック製作、環境調査等を実施	台風・高潮・波浪による被害を防ぐための海岸保全施設の整備を進めることにより、地域住民の生命・財産の保全と、海岸に隣接した重要幹線道路の通行の確保が図られた。また、海岸保全施設の整備により、防護・環境・利用面で調和のとれた海岸となり、海岸の観光資源としての機能も増進された。					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施状況</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画施設延長 [m]</td> <td>14,301</td> <td>14,301</td> </tr> </tbody> </table>	実施状況	令和3年度	令和4年度	計画施設延長 [m]	14,301	14,301
	実施状況	令和3年度	令和4年度					
計画施設延長 [m]	14,301	14,301						
予算額 (うち翌年度繰越額) 151,637 (12,459) 決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金) 139,178 (26,768) (43,770)								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針				
6	(公)港湾環境整備事業 (H21～R4) 港湾課 地域住民等が港湾や水辺空間に親しみ、港湾の賑わい空間の創出を図るため、港湾区域内の環境を改善し、地域住民等の憩いの場としての緑地等施設の整備を行う。	①(公)港湾環境整備事業 ・別府港(北浜地区)：緑地等整備予定箇所の護岸工事等実施	港に賑わいを生み、地域住民等が港湾とふれあう場を提供するため、港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備を実施した。 事業計画した全箇所の整備が完了し、当初の事業目的を達成したことから当該事業は終了する。				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施状況</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積 [累計:ha]</td> <td>25.1</td> <td>26.3</td> </tr> </tbody> </table>	実施状況	令和3年度	令和4年度	港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積 [累計:ha]	25.1
実施状況	令和3年度	令和4年度					
港湾区域内の環境改善及び憩いの場として必要な緑地等施設の整備面積 [累計:ha]	25.1	26.3					
予算額 (うち翌年度繰越額) 56,066 (0) 決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金) 56,066 (55,414) (18,654)							

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針																		
7	県営都市公園施設整備事業 (S63 ~) 公園・生活排水課 県営都市公園利用者の安全性、快適性の向上を図るため、施設整備を実施する。また、ライフサイクルコスト縮減等を目的に策定した「公園施設長寿命化計画」に基づき、更新時期を迎えた公園施設の計画的な更新を実施する。	①(公) 県営都市公園長寿命化等対策事業 大分スポーツ公園：テニスコート舗装更新等 大洲総合運動公園：硬式野球場照明塔更新等 ハーモニーパーク：実証展示林内園路丸太階段・丸太橋更新 ②県営都市公園施設整備事業 大分スポーツ公園：サッカー・ラグビー場散水用給水ポンプ更新等 高尾山自然公園：ちびっこ広場周辺サイン更新等 ハーモニーパーク：第3電気室電気設備更新等	県営都市公園の施設更新や維持補修を行い、安心・安全で快適な都市空間を県民に提供した。 引き続き老朽化した施設の計画的な更新を行うとともに、適切な維持補修を実施することで、県民にとって安全・快適で身近に親しめる、レクリエーションや自然とのふれあいの場となる空間整備を行う。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗状況</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">施設利用者数 [千人]</td> <td>目標値</td> <td>1,898</td> <td>1,908</td> <td>1,923</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,308</td> <td>1,571</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>68.9%</td> <td>82.4%</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	進捗状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	施設利用者数 [千人]	目標値	1,898	1,908	1,923	実績値	1,308	1,571	-	達成率	68.9%	82.4%	-	
		目標指標	進捗状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度															
施設利用者数 [千人]	目標値	1,898	1,908	1,923																	
	実績値	1,308	1,571	-																	
	達成率	68.9%	82.4%	-																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>731,863 (333,880)</td> <td>397,982 (122,741) (171,515)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	731,863 (333,880)	397,982 (122,741) (171,515)																	
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)																				
731,863 (333,880)	397,982 (122,741) (171,515)																				

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針																		
8	温泉対策事業 (~) 自然保護推進室 「おんせん県おおいた」の重要な資源である温泉資源の保護及び適正利用を図り、継続的にモニタリング等を実施する。	①温泉掘削等許可申請に係る現地調査等 ②環境審議会温泉部会の開催（年6回定期開催） ③温泉利用の指導監視 ④大分県温泉調査研究会（県と12の温泉所在地市町村からの負担金で運営） ⑤温泉資源監視基礎調査 ⑥会計年度任用職員報酬等	温泉法に基づく掘削や動力装置の許可（令和4年度許可件数：掘削及び増掘許可47件（うち地熱発電4件）、動力装置許可15件）を行うとともに、地熱発電関連の掘削では地熱関係運用指針による指導を行った。 温泉資源の現状把握を行うため、継続したモニタリングを実施しており、令和4年11月から新たに1箇所（九重町）を追加し、計34箇所現状把握を行っている。 今後も、温泉資源の保護及び適正利用のため、適切な規制・指導等を実施する。																		
		<実施状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指数</th> <th>達成度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">源泉数の全国順位 【位】</td> <td>目標値</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標指数	達成度	R3年度	R4年度	R5年度	源泉数の全国順位 【位】	目標値	1	1	1	実績値	1	1		進捗率	100%	100%		※国の統計資料を用いて「源泉数の全国順位」の実績値を算出しているが、統計資料は1年遅れて公表されるため、令和4年度欄には令和3年度の目標値及び実測値を記載し、評価している。
		目標指数	達成度	R3年度	R4年度	R5年度															
源泉数の全国順位 【位】	目標値	1	1	1																	
	実績値	1	1																		
	進捗率	100%	100%																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13,322 (0)</td> <td>12,760 (0)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	13,322 (0)	12,760 (0)																	
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)																				
13,322 (0)	12,760 (0)																				

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ごと の 決 算 額	成 果 指 標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
9	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業 (H26 ~) 自然保護推進室 ユネスコエコパークに登録されている祖母・傾・大崩地域の環境保全及び自然と共生した地域振興を図るため、宮崎県や関係市町と連携し魅力発信等を行う。	①大分県ユネスコエコパークオフィシャルアーティスト「DRUM TAO」を活用した動画等による情報発信 「TAOの夏フェス」等の公演やイベント等を活用した情報発信、ユネスコエコパークエリア内の周遊促進 ②受入環境整備の支援 自然に触れる機会の創出や利便性向上につながる宿泊・交流施設などの環境整備、景観保全の取組等の支援 ③祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会負担金	① 3,751 ③ 3,000 ② 3,527 ④	普及啓発イベント・教育体験活動等参加者数 [人]	目標値 300 実績値 503 達成率 167.7%	300	300	300	A
		主な活動指標と達成率 普及啓発イベント・教育体験活動等での情報発信 [回]	目標値 8 実績値 12 達成率 150.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 ユネスコエコパークの認知度向上のため、オフィシャルアーティストによる県内外での情報発信を行うとともに、祖母・傾・大崩3山の魅力を伝える登山動画を配信し、周遊拠点となる施設の整備を支援した。 今後も、効果的な情報発信により認知度を向上させるとともに、登山道の難易度の設定等により新たな登山の楽しみ方を提案し、誘客の拡大に努める。					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額 (うち翌年度繰越額)</th> <th>決算額 (うち国庫支出金)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,809 (0)</td> <td>10,278 (3,488)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	11,809 (0)	10,278 (3,488)			
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)								
11,809 (0)	10,278 (3,488)								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-4-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価			
10	おおいたジオパーク推進事業 (H24 ~) 自然保護推進室 姫島村及び豊後大野市のジオパーク活動を持続可能なものとするため、ジオパークの魅力を県内外に発信するとともに、両地域が行う受入体制の整備等を支援する。	①ジオパーク活動の質向上のための支援 ・再認定審査時の指摘事項への対応 ・学術研究・普及啓発の推進、ガイド・子ども交流事業の実施 ・案内看板、拠点施設、受入体制の整備等 ②ジオパークの情報発信等 ・親子で参加できる体験型ワークショップ「おおいたジオパークフェスタ」の開催 ・0-Laboでの体験科学講座の実施	① 5,018 ③	ジオガイドの活動回数 [回]	目標値	100	100	100	A			
			② 2,561 ④		実績値	56	128	—				
			主な活動指標と達成率		達成率	56.0%	128.0%	—				
			予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	ジオガイド養成講座 開催回数	目標値 20 実績値 19 [回] 達成率 95.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、ツアーの実施回数が増加したことで、目標を達成した。 今後も、両地域のジオパーク活動を広く周知し、ジオパークについての県民理解を促進するため、ワークショップやシンポジウムの開催による普及啓発活動を行うほか、両地域の受入体制の支援に努め、さらなる認知度向上や誘客拡大を図る。					
			10,069 (0)	7,579 (0)	ジオシンポジウム等 普及交流の開催回数	目標値 3 実績値 3 [回] 達成率 100.0%						